

# 遠隔授業の第一歩

周りの「もの」を活かして、  
できる範囲でコンテンツ作り

## 今日の内容

- 教材作り
- 修学指示
- 評価
- 著作権
- 質疑応答

← デモンストレーション  
しながら

離れた学生に、学修活動を行なわせる



能動的に

- 教材
- 授業目的とメインストラクチャーの提示
- 評価（課題など）

オンラインで授業中継 ⇒ Zoom や Microsoft Teams など

オンラインで資料提供 ⇒ WebClass や X-L など

そもそも電子データの準備が...

## 教材作り①

### 紙資料の電子化

(1) 方眼紙 + 太字パン ⇒ スキャンして PDF に

↑                    ↑  
レイアウト        見易さ

Office lens

(2) 印刷された資料 ⇒ スキャンあるいは撮影

(3) Wordなどの電子データ ⇒ PDFなどに書き出し

## 教材作り②

### スライドショーに

電子化された資料をスライドに貼り付け

PowerPoint

教材のポイント

小さな単位で別々に

長時間の自学は難しい

学生のニーズに応じた選択が可能 ⇨ 学修効果の向上

資料の改変が小さい単位で可能

WebClass 利用時のデータサイズ上限

インストラクションのポイント

何が目的かを明確に

教材にどう取り組むか 具体的な例示

できれば音声効果的 ⇨ スライドに 音声付加

評価のポイント

教材単位ごとに評価 (簡単でも)

準備できた電子資料を学生に提供

- WebClass の資料 (授業各回に相当する単位で区切る)
- メールで送信
- 課題提出は、WebClass にアップロード あるいは メール送信

授業準備で不明な点があれば、メールで問合せ

[online@acs.u-ryukyu.ac.jp](mailto:online@acs.u-ryukyu.ac.jp)

様々な問合せ内容を整理して **Q&A集** を作成し 随時公開